



PURPLE STRIDE TSU 2018



パープルリボン ウォーク&セミナー 2018 in 津 すい 膵がんの克服を目指して

2018年9月16日 参加無料 申込不要

第1部 爽やかな三重大学キャンパスと海岸を医療者と歩く啓発ウォーク
9:00-11:30

パープルリボンウォーク

コース: 3.5km (キャンパス～海岸散策コース) ※小雨決行
会場: 三重大学構内 定員: 400名 スタート: 三翠ホール

第2部 膵臓がんについて学ぶ医療セミナー
13:00-16:30

パープルリボンセミナー

会場: 三翠ホール 定員: 400名

1部・2部とも、両方参加はもちろん、1部のみ、2部のみ参加も可能です。

※ウォークもしくはセミナー参加の方には附属病院敷地内の無料駐車券を発行します。

共 催: 三重パープルリボン、三重大学附属病院、三重大学附属病院がんセンター、津地区医師会、NPOパンキャンジャパン
後 援: 三重県、津市、文部科学省がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン、三重県医師会、中日新聞、伊勢新聞、(予定) 三重テレビ、日本膵臓学会

発見の難しさと進行が速いことから「最も難治性のがん」に挙げられている膵臓がん。5年生存率9%の膵臓がんも、がん研究の進歩により、早期発見の機会や抗がん剤の種類も増え、今大きな変化の時期にきています。今年7回目になる膵臓がん啓発ウォーク&セミナーを、多くのボランティアスタッフの協力によりさらにパワーアップして開催いたします。

三重パープルリボンは、「膵臓がんを理解し、正しく知ってもらうための啓蒙運動の実施」と「膵臓がん患者とその家族への理解と支援」という理念をもって集まったボランティアによって企画・運営されています。

当日は催しがいっぱいです!

- みんなで行うリボンセレモニー(無料)
- フェイス&ボディペイント(無料)
- 紫と白のカーネーションで作るパープルリボンフラワー(無料)
- 三重大学病院による各種相談ブース(無料)
- 三重大学オリジナルグッズやパンキャングッズの販売

今年も **サムシングパープル!**
紫色のものを身に付けてきてください。
パープル煎餅をプレゼント!



パープルリボンウォーク&セミナー 2018 in 津 膵がんの克服を目指して

さらに楽しく、さらに役立つ! 午前・午後、2つのイベントで皆様をお待ちしています!

第1部 パープルリボンウォーク

〈スタート〉三翠ホール 〈受付開始〉AM 8:30 〈ウォークイベント〉AM 9:00-11:30 ※小雨決行



約3.5kmの三重大学内キャンパスから海岸に抜けるコースを、医師・医療関係者と歩くコースです。

先着200名にオリジナルTシャツとうちわをプレゼントします。

参加資格 どなたでも参加いただけます。
※未就学児は、保護者の同伴が必要です。



参加費 無料(申込不要)

定員 400名
当日参加された方には「コースマップ」を差し上げます。
ゴールで完歩証と参加写真(チェキ)をプレゼントします。



フォトグラファーによる360度写真撮影を行います!
五感を駆使した、生き生きとした画像が高い評価を得ている「2mフォトグラファー・弱視の写真家」小堀正一さんが、昨年に続きイベント撮影をさせていただきます。



当日はさまざまなブースをお楽しみください! ご相談もできます



三重大学栄養士考案のパープルパン



三重大学グッズの販売



相談ブース



パンキャングッズの販売

●三翠ホールフロアのブースでは、三重パープルリボンにて医師は「膵臓のこと」、看護師は「くらしで気をつけること」、薬剤師は「お薬のこと」、栄養士は「お腹にやさしい食事レシピ」などの無料相談を行います。今年は、三重大学医学部救命部の学生による「もしもの時のBLS(一次救命処置)」の体験実習も予定しています。●当日、パープル色の風船のプレゼントもあります。

第2部 パープルリボンセミナー

〈会場〉三翠ホール 〈受付開始〉PM 12:30 〈市民公開講座〉PM 13:00-16:30

- 講演プログラム**
- 三重パープルリボンの活動紹介——三重大学附属病院 肝胆膵・移植外科 講師 岸和田昌之先生
 - パンキャン日本の活動紹介——NPO法人パンキャンジャパン 理事長 眞島喜幸氏
 - 膵臓の診断の最前線——三重大学附属病院 消化器肝臓内科 助教 井上宏之先生
 - 膵臓切除可能性分類の国際基準2017に基づいた治療——三重大学附属病院 肝胆膵・移植外科 教授 伊佐地秀司先生
 - 抗がん剤治療を知る——三重大学附属病院 消化器肝臓内科・医学看護学教育センター 助教 山田玲子先生
 - 膵臓と放射線治療——三重大学附属病院 放射線腫瘍学講座 教授 野本由人先生
 - 血液バイオマーカーを用いた効率的な膵臓がん検診法の開発を目指して 国立がん研究センター研究所早期診断バイオマーカー開発部門ユニット長 本田一文先生
 - これからのかかりつけ医の使い方——草川医院 院長(公益社団法人津地区医師会 地域包括ケア担当) 草川雅之先生
 - がん治療と生活を支える緩和ケア——三重大学附属病院 三重大学医学部附属病院緩和ケア科/緩和ケアセンター 助教 松原貴子先生
 - 知っておくと得をするお薬のお話——三重大学附属病院 澤田麻旺 薬剤師
 - 膵臓の方が知っておくべき栄養の話 三重大学附属病院 原なごさ 管理栄養士
 - 患者・家族による膵臓がん体験談/パネルディスカッション 他



三重大学病院 副院長
肝胆膵・移植外科 教授
伊佐地 秀司 先生

パープルリボンは、膵臓がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えるシンボルマークです。



参加費 無料(申込不要) ※直接、会場にお越しください **定員** 400名

【注意事項】 ※参加者は万全な健康管理のもとに、自己責任においてご参加ください。 ※大会中の映像・写真・記録などの、テレビ、雑誌、インターネットなどへの掲載権は主催者に帰属します。